



総務省における無料公衆無線 LAN の利用手続き等の 簡素化・一元化に関わる実証実験への協力について

2016年2月19日
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス(本社:東京都中央区、代表取締役社長:大塚浩司)は、総務省が計画を進める『無料公衆無線 LAN 利用手続き等の簡素化・一元化に関わる実証実験』に協力します。

この実証実験では、当社が提供を行う自治体 Free Wi-Fi エリアのうち、本実験に参画される自治体のサービスにおいて、一般社団法人ゲートウェイ・アップ・ジャパン(本社:東京都港区、代表理事:柴崎亮介(東京大学教授))が提供する「OMOTENASHI App」との連携を行います。

Wi2 は今後も訪日外国人の Wi-Fi サービス利用の利便性向上のため、行政や企業、事業者との幅広い連携に積極的に取り組んでまいります。

■ 実証実験概要

実施内容 : 自治体の SSID を設定しているエリア*1 において、総務省の実証実験の技術仕様として開示されている「Web API 方式」*2 の実装を行います。
これにより、自治体が接続を認めたアプリケーション*3 との連携を行い、当該アプリケーション利用者は自治体のフリーWi-Fi の利用に際して、メールアドレスや SNS アカウントの登録を行うことなく利用することが可能となります。

実施開始時期 : 2016年3月より順次開始予定

*1 今回実証実験に参加する自治体 : 函館市、仙台市、名古屋市、京都府、京都市、神戸市

*2 認証サーバと Wi-Fi 接続アプリ間のやり取りの手順、形式を規定した方式

*3 本実証実験においては、「OMOTENASHI App」との連携となります